

# 京都教区時報

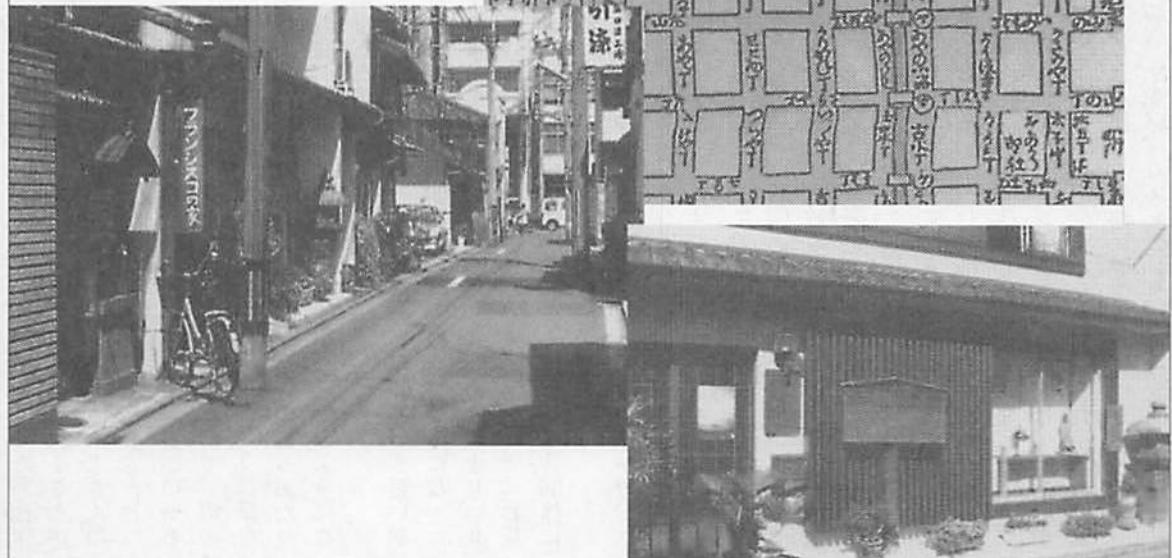
Home Page <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/catholic/>

2・3頁 京都教区巡礼指定地紹介

4頁 よりよき宣教共同体となるために(7)

発行 京都司教区  
責任者 村上透磨  
京都市中京区河原町  
三条上ル  
カトリック会館  
FAX  
075-211-3041  
「教区時報」宛と明記

点訳版「京都教区時報」(無料)  
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶽崎(たけざき)裕子さんまで申込み  
TEL・FAX 0794-31-8601



## 鶴教会

【京都南部地区】フランシスコの家、女子カルメル会修道院(衣笠)  
【滋賀地区】大津教会、草津教会  
【奈良地区】大和高田教会、奈良教会

【三重地区】伊勢教会、四日市教会  
上記の場所のいずれかに「巡礼」で行き、そこでミサ、あるいは朝または夕の祈りにあづかること、あるいは信心業(例えば十字架の道行、ロザリオなど)にあづかること。巡礼でなくこれらの巡礼指定地を訪れた場合は、しばらくの間、黙想し、「主の祈り」と「信仰宣言」と、聖母マリアに捧げる祈りを唱えること(京都教区時報12月号4ページより)。

(写真は巡礼指定地の紹介記事を連載します。)

定地のフランシスコの家の正面玄関です。

## 京都教区の巡礼指定地

京都教区では、大聖年の免償を得るために、司教座聖堂(河原町教会)に加え、各地区的以下の場所を巡礼指定地とします。

## 【京都北部地区】宮津教会、西舞鶴教会

**2000**

## 京都教区指定巡礼地紹介へその1▼

京都教区では、大聖年の取り組みとして、指定地の巡礼をすすめています。今回よりシリーズで紹介します。

### 京都フランシスコの家

#### (日本二十六聖人発祥の地)

下京区の四条大宮の近くにフランシスコ会が経営するフランシスコの家があります。家は修道院と違つて二人か三人の会員が住んでゐる所です。大阪にフランシスコ会の修道院があり、それを母院と言ひ、京都フランシスコの家はその分院になります。

### 1 所在地の歴史

一五五一年にイエズス会のフランシスコ・ザビエルは、日本最初の宣教師として初めて京都に来ました。一五七六年には、同じイエズス会のオルガチノ神父が京都にスペインの最初の日本大使館、フランシスコ会最初の日本における修道院であります。

として有名になりました。

その後十七年を経て、ルソン(現フィリピン)総督使節として

呼ばれたフランシスコ会司祭、ベトロ・バブティスター・プラスケンは、一五九三年に豊臣秀吉より妙満寺跡に広大な土地を与えられ、一五九四年八月には、教会、修道院、二つの西洋式病院などを建てました。しかし、一五九六年の十二月には、秀吉より宣教師追放令が出され、迫害が始まりました。

この時、二十六聖人のうちバブティスター神父をはじめ、他十七名がこの教会で捕らえられました。

フランシスコの家の隣にある妙満寺跡(岩上通りと綾小路の角)に「妙満寺跡 二十六聖人発祥之地」の石碑が建っています。

したがつてフランシスコの家は、四つの歴史的出来事を記念するところです。それは、日本二十六聖人発祥の地、京都市最初の病院、スペイン、インド、メキシコから韓国と中国出身の者もいました。

### ○歴史館

#### 2 フランシスコの家の役割

彼らの居住スペースは狭い地域に限定されていましたが、そこに「ミニ神の国」を作りました。やがて彼らは殉教し、国際的共同体として列聖されました。

十六世紀末の一五八三年には宣教活動禁止令が出されていたので、信徒は自由に教会へ行くことが出来ませんでした。そこで、フラン

ア跡地で、現在の建物は日本家屋です。



記念するために一五九三年に妙満寺跡に建てられたマリア・デ・ロス・アンゲロス「天使の聖母マリアの御上人寺」を建て、南蛮寺として有名になりました。

教活動禁止令が出されていたので、信徒は自由に教会へ行くことが出来ませんでした。そこで、フラン

シスコ会の病院で働くことが出来たなら、隣の教会へも行くことが出来るので、全国からたくさんの人々が京都へ引っ越してきました。

約十軒二百名以上の信者がいつもラテン語で祈っていたので、町の人々は、「デウス」という言葉をよく耳にし、南蛮寺のあるあたりを「だいうす町」と呼ぶようになりました。

その当時の二年間という短い期間で、病院と教会で一緒になった信徒たちは、一つの仲睦まじい共同体になり、死に至るまで、お互に励まし合う模範的な共同体に成長しました。

この共同体は国際色豊かで、フランシスコ会の六人は、それぞれスペイン、インド、メキシコから来ており、信徒は日本人をはじめ、

ス・アンゲロス「天使の聖母マリ

くつかのビデオも備えています。



展示物の版画

日本二十六聖人のひとり、  
鳥丸レオン

- 長崎への出発点・巡礼者の祈りの場と宿泊
- 日本の殉教者は京都で生活し、捕らえられ、投獄され、耳を切られ、町中を引き回され、長崎へ歩くように強制されました。殉教者の十字架の道行きは京都で始まりました。巡礼者希望者で、朝早く出発したい方はフランシスコの家に宿泊が出来ます。
- フランシスコの福音的な生き方を学ぶ場
- 各種の集まりは、毎週金曜日には心の教室、毎月第四火曜日にはみことばを聞く会があります。また、個人でもゆっくり出来る日本庭園に面した部屋もあります。アシジのフランシスコについての本を読んだり、ビデオを見ることが出来ます。
- 在世フランシスコ会(京都兄弟会)の集会場

- 毎月第三日曜日にフランシスコ会の集会場
- 一九九七年に京都で開かれた国際

会在世会のメンバーは、その日曜日の福音を分かち合い、フランシスコ会の活動とフランシスカン・スコ会の活動とフランシスカン・インター・ナショナルNGOの協力をしながら、世界の平和と自然保存活動に積極的に参加しています。

○NGOフランシスカン・インターナショナル京都支部の事務所

NGOとは、国連を通して福音的価値観を世界の動きの中に取り入れてもらうための民間機関です。

○宿泊の場

巡礼者の他に、留学生や夏のスクーリング(社会福祉関係)参加者のために長期宿泊も提供しています。

○自発的に自分の生活を見直したい方々の集会所

AA、アラノン、EAなど。

○フィリピン人の拠り所

個人的相談と信徒養成、毎週水曜日には感謝の祭儀を行っています。

秀吉の時代に宣教禁止令が出されて、日本にいられなくなった信徒たちが、フィリピンに拠り所を求めて海を渡った事に不思議な縁を感じています。

○自然環境問題の保護の聖人であるフランシスコに敬い、自然大切にする場

フランシスコの家の日課		
毎日の祈り	朝の祈り	六時半
昼の祈り	十二時	
夕の祈り	六時	
週日のミサ	月曜日	午前七時
水曜日	午後三時	

京都駅より——9, 28, 50, 52の市バスで四条堀川下車徒歩3分

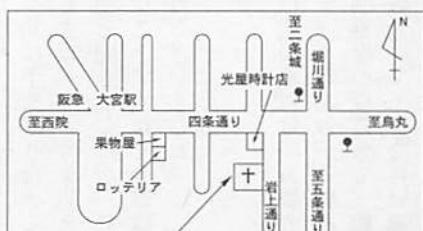
三条京阪より——11, 12, 13, 8, 27の市バスで四条堀川下車

阪急電車——大宮駅下車2番出口(南出口)に進み、左側の階段を昇り地上へ徒歩5分

地下鉄——四条駅で降り、阪急電車に乗り換え、大宮駅下車

TEL 075-822-2369

フランシスコの家 案内図



フランシスコの家

京都駅より——9, 28, 50, 52の市バスで四条堀川下車徒歩3分

三条京阪より——11, 12, 13, 8, 27の市バスで四条堀川下車

阪急電車——大宮駅下車2番出口(南出口)に進み、左側の階段を昇り地上へ徒歩5分

地下鉄——四条駅で降り、阪急電車に乗り換え、大宮駅下車

TEL 075-822-2369

## よりよき宣教共同体となるために（7）

### ブラジル人 堅信式

一九九九年十一月二十八日（日）、大塚司教を迎えて、十四人のブラジル人が鈴鹿教会にて堅信を受けました。現在、三重地区では南米からの労働者が非常に多く、外国人労働者の宣教司牧の重要さが痛感される中で、その養成活動の一環としても、堅信式の重要さを思う時、そのユニークな準備と当日の模様を少し報告しておきたい。尚、司教様は堅信式をポルトガル語で行われました。

この報告は、準備をされた滝田ラテン・アメリカ人司牧専任司祭であるR・ブルーノ師に式後お話を伺ったものです。（●は編集子、○はブルーノ師です）。

●神父様、ご苦労様、とても感謝的な良い式でしたね。おめでとう。

○ありがとうございます。

○私はこれを四十時間ぐらいに縮んでものを作りました。五回休むとだめ。

●日本人の静かな雰囲気も、おごそかで良いのですが、ギターにドラム、あの櫻笛のような樂器の音に合わせた、天井が割れん

ばかりの合唱、喜びと感動にふれていきましたね。ずいぶん練習されたのでしょうか。

○はい。でもこのためには一週間前から合わせたのだと思います。上野などで活躍しているスペイン語系のプロのバンドやコーラスの人もいました。鈴鹿にはブラジル人のものがあります。

●ああ、そんな人々も来ているの。ところで受堅者の準備をよくされたようですが、どのような準備をされましたか。

○十五人の中の十四人が四月から月に二、三回の割合で準備を始めました。ブラジルでは二年間の学校があります。二百時間勉強します。

●ほおー。

○はい。十月三十日から三十一日に。代父母も行きました。夜、「火の式」分かりますか。ローソクを持って分かち合いをします。とても感動的でした。カテキストの人はよくやってくれます。

○ありがとうございます。

●唐崎に合宿に行かれましたね。

○滞日の方の信徒数が、日本人信徒よりも、はるかに多くなっていますね。日本の教会は、日本人のことだけを考えることは出来なくなりました。それだけ司祭やカテキストの働きが大変になってしまいますね。がんばってください。

●唐崎に合宿に行かれましたね。

○ありがとうございます。

●「がんばって」と言うよりも、共に手を取り合うことが大切ですね。今、ボランティアが必要と聞きましたが、これも大切なことです。今日はありがとうございました。

●ありがとうございます。

追記

堅信式の後には持ち寄りの立食

パーティがあり、その中のビンゴと演奏会の収益金で、鈴鹿教会の説教台のマイクを買い換えて下さいました。神に感謝。

●なかなか厳しい。でも再教育ブランとしては良い事ですね。ところで向こうでは、普通何歳くらいで受けるのですか。見ていると今日の人たちはかなりの年齢の人もいたようですが。

●ジルの方は何人くらい？

●一万五千人ぐらい。スペイン語のため来年プログラムを組みたいです。今、ペルー人は三千人、ボリビア人五百人、コロンビア人三千五百人ぐらいいます。

●ジルの方は何人くらい？

- ## 二十一世紀の福音宣教にむかって 京都教区の取り組みの評価(3)
- ビジョンの見直しとNICEの実践。NICE2に向けて
  - 信徒と司祭でつくるには(1)信徒の仕事、司祭の仕事、見なおしてみようそれぞれの役割を」「134号(1988年7月)3~5頁」
  - 「教区優先課題・情報伝達のバイブルのつまり」「136号(9月)3頁」
  - 「信徒と司祭でつくるには(2)家庭内にあって信仰に生きるには」「137号(10月)3頁」
  - 「臨時宣教司牧評議会報告・資料収集委員会、何でも相談室、アジア交流基金について司教に答申しました」「138号(11月)7頁」
  - 「教区優先課題『バイブルのつまり』その図式化と説明」「139号(12月)2~3頁」
  - 「青年センター発足に向かって」「139号(12月)7頁」
  - 「宣教司牧評議会動向と報告」「142号(1989年3月)2~3頁」
  - 「京都カトリック青年センター誕生」「142号(3月)4~5、7頁」
  - 「アシア交流委員会が正式発足」
  - 「アジア交流委員会は人的交流を推進していきます」「146号(7月)4~5頁」
  - 「バイブルのつまり。対話と交流をめざして。信徒、司祭研修会」「148号(10月)3~5頁」
  - 「宣教司牧評議会報告」「151号(12月)2頁」
  - 「バイブルのつまりについての提言」「153号(1990年3月)2~3頁」
  - 「京都教区これからどうなる」「153号(3月)4~6頁」
  - 「適正配置」の問題についてただ今、話し合っています」「161号(11月)2頁」
  - 「第2回NICEをむかえる準備のために」「162号(1991年1月)2~3頁」
  - 「第2回NICE司教団の公示の要点」「164号(2月)3頁」
  - 「NICEに向けての提言」「165号(3月)5頁」
  - 「福音宣教は家庭から」「167号(5月)3頁」
  - 「聴き、吸い上げ、生かすのは誰か」「171号(9月)1頁」
  - 「宣教司牧評議会報告」「171号(1月)2頁」
  - 「アジア交流委員会は人的交流を推進していきます」「146号(7月)4~5頁」
  - 「バイブルのつまり。対話と交流をめざして。信徒、司祭研修会」「148号(10月)3~5頁」
  - 「NICE家庭(京都教区としての質問)」「177号(5月)4~5頁」
  - 「NICE2京都教区課題案まとまる」「178号(7月)3頁」
  - 「宣教司牧評議会報告」「179号(8月)2頁」
  - 「よりよき福音宣教共同体となる為にアンケート調査結果」「180号(9月)2頁」
  - 「NICE2課題発表に際しての司教団メッセージ」「180号(9月)3頁」
  - 「司祭修道士夏期研修会報告テーマは家庭」「181号(10月)2頁」
  - 「よりよき福音宣教共同体となるために用語解説」「191号(9月)2頁、193号(11月)2頁」
  - 「みんなでNICEに参加しよう」192号(10月)4~5頁
  - 「教区全体の司祭の配置(共同司牧も)を考える」193号(11月)4~5頁

- 「福音宣教する共同体になるために」「172号(10月)3頁」
- 「第2回NICEにむけて」「175号(1992年2月)1~4頁」
- 「ともによろこびをもって生きるために」「176号(3月)5頁」
- 「宣教司牧評議会報告」「177号(5月)2~3頁」
- 「NICE家庭(京都教区としての質問)」「177号(5月)4~5頁」
- 「NICE2分かち合いのため結婚について」「185号(3月)2頁」
- 「NICE2分かち合いのためNICE2分かち合いのため」「186号(4月)2~3頁」
- 「NICE2の記事」「187号(5月)6頁」
- 「NICE2分かち合いのため芭蕉からイエズスへ」「187号(5月)6頁」
- 「NICE2代表者会議報告」「188号(6月)6頁」
- 「NICE2準備委員会」「189号(7月)4頁、190号(8月)6頁、191号(9月)6頁」
- 「司祭修道士研修会(テーマは新教会法における家庭)」「189号(7月)5頁」
- 「よりよき福音宣教共同体となるために用語解説」「191号(9月)2頁、193号(11月)2頁」
- 「みんなでNICEに参加しよう」192号(10月)4~5頁
- 「アンケートの検討分析」「182号(11月)2頁」
- 「NICE2分かち合いのため」「183号(12月)5~6頁」

お  
知  
ら  
せ

15時30分

青年センターより

松坂市内のプロテスタント教会と  
合同開催

京都兄弟会例会20日(日) 13時30分

◆カナの会例会

6日13時30分～  
15時。河原町会館6階ホール

福音センターより

電話 075(822)6246  
◆青年センター運営委員会 12日  
(土) 20時。青年センター

電話 075(822)7123  
FAX 075(822)7020

教区委員会より

▼暮しの中のカウンセリング 第  
2、第4月曜日10時～12時30分  
▼花道教室 第1、第2、第3火曜

2、第4木曜日13時  
▼三重ダルク  
室 每水曜日午前  
▼茶道教室 第

◆典礼委員会

午前と午後  
▼幼児リトミック教  
室 每水曜日午前  
▼茶道教室 第

17時。河原町会館6階。  
チャリティ

◆教会の祈り」と聖体贊美式

曜日19時～20時30分  
▼三重CMC  
センターカトリック混声合唱団練習

13日(日) 14時、26日(土)  
1コマ3月20日(月) 開催

◆部落問題委員会・正義と平和京

都協議会▼部落問題常任・運営委  
員会19日(土) 15時～18時。河原  
町会館▼「京の夜回り体験学習」

13日(日) 14～16時。河原町会館  
6階

◆京都カトリック研修センター

セントラル・カトリック研修センター  
公開講座「心病む人々  
の友となるう」受講料全期

13日(日) 14時～16時  
27日(日) 14～16時。河原町会館  
6階

◆京都キリスト研究会定例会

一回二千円。第1、第3土曜日14  
時30分～16時30分。2月は5日  
(第七回)と19日(第八回)。6月

13日(日) 14～16時  
2、第4、第5木曜日10時～12時。  
河原町会館地下ホール

◆コーキュレステ 練習日

3日まで  
20日9時30分～17時(ミサあり)。

20日9時30分～17時(ミサあり)。  
講師=田中彰男師(ドミニコ会)。

◆滋賀地区への福音センター出前

養成コース 19日(土) 10時～16  
時。唐崎メリノールハウス。内容

7～13日(日) 10時～16時。  
担当者=安達方

◆滋賀地区への福音センター出前

余儀なくされている現実を知りま  
しょう。私に出来る小さな事から  
始めたい。京都正平協では「京都  
夜まわりの会」に参加させていた  
だきます。

◆滋賀地区への福音センター出前

た人々がリストラにあり、野宿を  
休み) 13時30分より。月謝三千円。  
3月24日まで

20日9時30分～17時(ミサあり)。  
講師=田中彰男師(ドミニコ会)。

◆滋賀地区への福音センター出前

青年男女対象。五百円(昼食費)。  
聖ドミニコ女子修道院。電話07

5(231)2017、FAX 0

◆滋賀地区への福音センター出前

青い男女対象。五百円(昼食費)。  
聖ドミニコ女子修道院。電話07

5(231)2017、FAX 0

三重地区より

◆フランシスコの家(巡礼指定地)

13時。西陣教会

◆「エキュメニカルの集い」

11日(金) 9時30分～12時。松坂教会。

14時～16時。河原町協議会

京都南部地区より

◆聖ヴィンセント・ア・パウロ

13時。西陣教会

◆「エキュメニカルの集い」

11日(金) 9時30分～12時。松坂教会。

14時～16時。河原町協議会

京都南部地区より

◆聖ヴィンセント・ア・パウロ

13時。西陣教会

◆「エキュメニカルの集い」

11日(金) 9時30分～12時。松坂教会。

14時～16時。河原町協議会

◆会・定期例会	27日(日)	13時30分。
河原町教会		
◆糠みその会	24日(木)	19時45分。
◆レジオ・マリエコミチウム	20	
日(日)	13時30分。	河原町会館宣教百二十年記念
◆河原町教会		
ミサ6日(日)	10時30分▼聖親会	
総会	27日(日)	
◆衣笠教会創立五十周年記念司教ミサ	11日(金)	10時。
礼指定地) 大聖年の間、巡礼に来られた方のために、大聖年巡礼記念カードを用意しています		
◆聖母学院小学校	ベルナデッタ	
祈りの集い	18日(金)	
◆聖母学院中学高等学校▼ベルナデッタの祝日ミサ	14日(月)	▼
高校卒業式	15日(火)	
◆洛星高等学校 卒業式10日(木)		
そ の 他		
◆帰天		
パトリック斎木嘉作師(京都教区司祭)。一九三〇年生まれ。一九五九年司祭叙階。伏見、四日市、小山、桂、彦根・長浜の各教会と教区本部事務局長を歴任。二〇〇〇年一月三日帰天(司祭生活四十一年)。通夜・葬儀ミサが一月四、		
十二月号	河原町教会	
十一月号	奈良教会	
十月号	四日市教会	
九月号	草津教会	
八月号	西舞鶴教会	
七月号	衣笠カルメル会修道院	
六月号	伊勢教会	
五月号	大和高田教会	
四月号	大津教会	
三月号	宮津教会	
二月号		
一月号		

## 京都教区・外国語ミサ

## 英語ミサ(ENGLISH)

- KAWARAMACHI(Chapel) 河原町教会(地下聖堂) ~PAG—ASA COMMUNITY Every Sun. 3 p.m.
- FRANCISCAN HOUSE Every Wed. 4 p.m.
- NISHI MAIZURU CHURCH Every First Sun. 3 p.m.
- KUSATSU CHURCH Every Fourth Sun. 2 p.m.
- NARA CHURCH Every Last Sun. 2 p.m.
- YAGI CHURCH Every Third Sun. 2 p.m.
- KORIYAMA CHURCH Every Wed. 3.30 p.m.
- TSU CHURCH Every Second Sun. 2 p.m.
- YOKKAICHI CHURCH Every Third Sun. 1 p.m.
- SUZUKA CHURCH Every Fourth Sun. 2 p.m.
- KAMEYAMA CHURCH Every Second Sun. 9 a.m.

## 韓国語ミサ(한국어미사)

京都コリアン・カトリックセンター  
第1日曜日 午前10時

## スペイン語ミサ(ESPAÑOL)

Iglesia de FUSHIMI 伏見教会  
Segundo Domingo del mes 2 p.m. 第2日曜日、PM 2:00

- Iglesia de KUSATSU 草津教会 Tercer Domingo del mes 2.30 p.m. 第3日曜日、PM 2:30
- Iglesia de NAGAHAMA 長浜教会 Cuarto Domingo del mes 2 p.m. 第4日曜日、PM 2:00
- Iglesia de SUZUKA 鈴鹿教会 Segundo y Tercer Domingo del mes 2 p.m. 第2・第3日曜日、PM 2:00
- Iglesia de KAMEYAMA 亀山教会 Cuarto Domingo del mes 9 a.m. 第4日曜日、AM 9:00
- Iglesia de TSU 津教会 Cuarto Domingo del mes 2 p.m. 第4日曜日、PM 2:00
- Iglesia de YAGI 大和八木教会 Primer Domingo del mes 2 p.m. 第1日曜日、PM 2:00
- Iglesia de NISHI YAMATO 西大和教会 Segundo Domingo del mes 3 p.m. 第2日曜日、PM 3:00
- Iglesia de YAKKAICHI 四日市教会 Cuarto Domingo del mes 12 a.m. 第4日曜日、AM 12:00
- Iglesia de UENO 上野教会 Tercer Sabado del mes 8 p.m. 第3土曜日、PM 8:00

## ポルトガル語ミサ(PORTUGUES)

- Igreja paróquial do KUSATSU 草津教会 Segundo Domingo do mes 2 p.m. 第2日曜日、PM 2:00
- Igreja paróquial do YOKKAICHI 四日市教会 Primer Domingo do mes 4 p.m. 第1日曜日、PM 4:00
- Igreja paróquial do SUZUKA 鈴鹿教会 Todos los Domingos do mes 6 p.m. 每週日曜日、PM 6:00
- Igreja paróquial do KAMEYAMA 亀山教会 Primer Domingo do mes 9 a.m. 第1日曜日、AM 9:00

## 大塚司教の

### 2月のスケジュール

- 1日 (火) 聖家族幼稚園感謝の祈り (河原町) 11時15分  
 2日 (水) 故パウロ古屋義之司教命日ミサ 16時30分  
 6日 (日) 河原町創立百二十年記念司教ミサ 10時30分  
 6日 (日) 日本二十六聖人顕彰ミサ (フランシスコの家) 14時  
 11日 (金) 衣笠教会創立五十周年記念司教ミサ 10時  
 12日 (土) 教区結婚講座 (西院会館) 14時  
 14日 (月) ~ 18日 (金) 司教協議会臨時総会 (東京潮見) 18時  
 20日 (日) 波打教会 (青森) 黙想会 14時  
 22日 (火) 教区協議会書記局会議 18時  
 24日 (木) 司教顧問会 10時  
 26日 (土) 教区協議会 14時  
 27日 (日) ~ 29日 (火) 正平協担当者会議  
 [年間予定の変更]  
 小学生侍者合宿 3月27日 (月) ~ 29日 (水)  
 3月29日 (水) 聖香油ミサ (河原町) 10時30分  
 6月18日 (日) ~ 20日 (火) 大阪

### ◆編集部よりお知らせ

お知らせに載せたい情報は、4月号でしたら2月14日までに、5月号でしたら3月20日までに、「教区時報」宛と明記してFAX 075-(211)-3041にお願いします。

管区事務局長会議 (7月予定)  
 10月2日 (月) ~ 14日 (土) ロー

マ訪問  
 10月31日 (火) 司教顧問会 10時  
 11月30日 (木) 司祭全体集会・司祭評議会

12月17日 (日) ~ 19日 (火) 大阪管区事務局長会議

3月10日 (金) 正平協運営委員会  
 5月9日 (火) ~ 10日 (水) 正平協運営委員会

6月14日 (水) 幼稚園園長会  
 6月21日 (水) 22日 (木) 聖書講座

7月19日 (水) 司教顧問会  
 9月15日 (金) ~ 16日 (土) 国際協関連行事

10月26日 (木) 社会福祉施設協会  
 全国大会

10月29日 (日) 福知山教会五十周年

11月7日 (火) ~ 9日 (木) 日韓司教交流会

年

一九九九年十二月四日、五日にカトリック西舞鶴教会で行われた運営委員会で、二〇〇〇年九月九日 (土) 、十日 (日) に京都北部で開催予定の LOOK AT ME についての話し合いが行われました。そこで問題として浮かんできたのが、スタッフ等をどうするか?という事でした。

現在、京都北部の各教会では青年と呼べる人がほとんど見当たりません。仮にいたとしても、教会から離れてしまっている人がほとんどという状況です。

とは言っても、実際 LOOK AT ME の開催は決定したわけで、そのためにはスタッフは必要です。

とりあえず、今回の運営委員会に参加した人の中、京都北部の青年は私を含め三人でした。そのためにスタッフは必要です。

という事で、この三人を中心にしてスタッフをやっていこうということになつたのですが、三人だけではとても無理があります。

そこで、私たちと一緒にスタッフをやってみようという青年を募集したいと思います。確かに、突然知らないところに入っています。

この機会を逃さずに、ぜひスタッフとして参加して頂きたい

と思います。お手伝い程度ならできる、という方も大歓迎です

ので、たくさんの方の参加をお待ちしています。詳しくは青年センターマで。

電話 075-(822)-6246

## LOOK AT ME in 京都北部スタッフ募集について

れたら、良く知っている所でも、なかなか大変なことです。まし

てやこれまで何年も教会から離れていた人となれば、余計にそ

うだと思います。しかし、LOOK AT ME は京都北部はもう始動しています。

そこで、今回スタッフ資格が高校生も可ということになります。

Bの方にも協力して頂けることとなり、少しでも気軽に参加できることなります。

そこで、二〇〇〇年の節目に、司教様

にも参加して頂ける? という

なんとも嬉しい LOOK AT ME が京都北部で開催できる

ということは、とても幸運なことだと思います。そして、今後も青年の活動に繋いでいけば: と期待しています。

この機会を逃さずに、ぜひスタッフとして参加して頂きたい

と思います。お手伝い程度ならできる、という方も大歓迎です

ので、たくさんの方の参加をお待ちしています。詳しくは青年センターマで。

電話 075-(822)-6246